

明治九年七月

才力薄弱 附近 於 本邦 密獵
名譽 者 若 露 國 官 憲 為 事
拿捕 捕 獲 禁 在

外務省

明治三十九年七月二十日接受

警通商局

公第一一四號

受第一一四〇六九號

密檢 無旅券者送還ノ件

新鴻市本町通九番町千三百廿五番地甲平
 民堀十三吉ナル者本年旧海州と渡来し或ハ
 場所於テ既ハ一期、密檢ヲ了ヘル東引續キ
 突類買入ト称シ其備人通年成田能五郎外
 三名ヲ從ハ此岸各澳場徘徊中右備人四名ハ
 旅券ヲ所持セザルニ依リ六月廿二日オリガ湾附近
 於テ鐵路國官憲ノ為ニ合テ捕セラル本月四日浦
 潮監獄ニ拘禁致セテ其備主堀ヲ當館へ由
 出有ニ候ニ付本月六日中官ヨリ當市敬言察
 署長ト照會致美處去ル七月釋放相成美依リ
 今般大家商船合資會社交通九ノレラ小樽へ向テ
 送還ノ為致且、當館ヨリ、同地敬言察署、宛テ
 船賃不足額徴収ノ件並、小樽ヨリ新鴻迄送還
 ノ件取計方依頼致美
 右及敬告美敬具

明治卅九年七月廿二日

在浦潮

貿易事務官 川上俊彦



外務大臣子爵野村 量毅

明治三十一年八月六日
同日 月 日 起 草
日 發 達

通商局長

主任

七九六號

石井函之依家稱懐夫の如く
かき送るべき書意の如く物持せしめん
年之集之志に目立たる付知照也又
編り出さるべき書意の如く物持せしめん
在浦海之上の集りたる書意の如く
意に及ぶべき書意の如く物持せしめん
物持せしめん

明治三十一年八月七日

外務省

石井函之依家稱懐夫の如く
かき送るべき書意の如く物持せしめん
年之集之志に目立たる付知照也又
編り出さるべき書意の如く物持せしめん
在浦海之上の集りたる書意の如く
意に及ぶべき書意の如く物持せしめん
物持せしめん

3-1840

0011

此書目録に記述ある事
は、皆、我が國の古來の
文藝、學術、歴史、地理、
の諸書に屬するものなり

(以下三和一七号信一拾添付)

外務省

3-1840

0012